

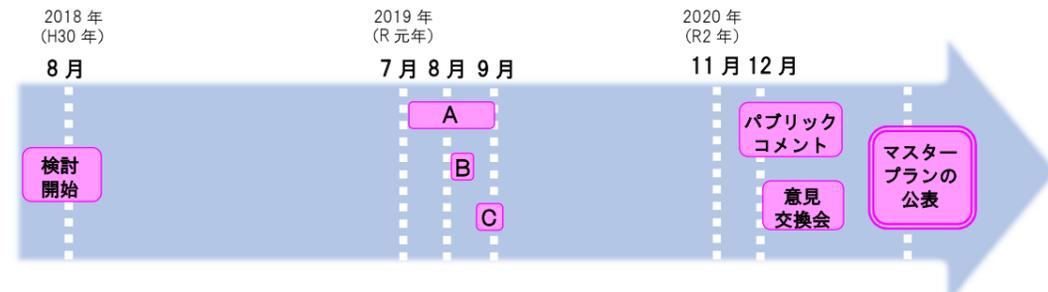
大和市都市計画マスタープランの改定に向けた市民意見の把握 (概要報告)

大和市都市計画マスタープランの改定に向けて、大和市に関わる皆さんの想いを聞かせていただきました。

「大和市都市計画マスタープラン」は、目指す都市の実現に向け、都市づくりの方針を定めた市の計画で、平成9年に策定した当初マスタープランの計画期間が満了したことから改定を行っており、令和3年度の公表を予定しています。

マスタープランの改定にあたっては、「大和市に住んでいる人」だけでなく、「大和市で働いている人」、「大和市で活動している人」など、大和市に関わる様々な人と、都市の将来像を共有することが重要と考え、大和市内で活動されている方が感じているまちづくり課題や今後必要な取り組みなどについて、2019年（令和元年）7月から9月にかけて、3つの方法で想いを伺いました。

《スケジュール(予定)》



A 座談会

- ❖ 期間 2019年（R元年）7月10日～8月30日
- ❖ 対象 市内の事業者、団体で活動されている方
- ❖ 人数 283名（29団体）
- ❖ 方法 さまざまな分野、地域で活躍されている方々と机をかこみ、大和市の「まちの現状や将来像」について、意見交換する



座談会の様子

B 市民討議会

- ❖ 期間 2019年（R元年）8月4日
- ❖ 対象 無作為抽出で参加申し込みのあった市民の方
- ❖ 人数 54名
- ❖ 方法 ワールドカフェ形式で、都市のあるべき姿について議論した後、ワークショップ形式で取り組みアイデアをまとめ発表する



市民討議会の様子

C やまとeモニターアンケート

- ❖ 期間 2019年（R元年）8月27日～9月3日
- ❖ 対象 モニター登録をされている市民の方
- ❖ 回答数 443件
- ❖ 方法 インターネットによるアンケートを通じて、大和市の「まちの現状や将来像」について市民の方の声を集める



やまとeモニター

市民の皆さんに伺ったこと

大和市の都市づくりで・・・

よいところ 気になるところ 今後必要なこと 今後できる取り組みのアイデア

《意見の概要》

よいところ

- ・鉄道やバスなど公共交通が充実している
- ・図書館、学習センター、コミュニティセンターなど、公共施設が充実している
- ・通勤、通学しやすい立地
- ・地盤が強固で災害が少ない
- ・街並みが整備され、落ち着いた雰囲気の住宅地がある

気になるところ

- ・駅周辺の賑わいが減退しており、空き店舗が目立つ
- ・企業の撤退による働く場の減少がみられる
- ・幹線道路の交通渋滞が常態化している
- ・空き家など、管理が行き届いていない空間が増えてきている
- ・地域活動の担い手が減ってきており、継続が困難になっている

今後必要なこと

外出しやすい都市の形成

- ・歩行者や自転車利用者のための歩行、通行空間の充実
- ・公共交通サービスの充実
- ・バリアフリー化の推進
- ・通過交通対策
- ・駅周辺の交通結節機能の強化

活動しやすい都市の形成

- ・医療、福祉などのサービス施設の充実
- ・駅周辺のサービス施設の充実
- ・買い物環境の充実
- ・駅の拠点性の強化
- ・幹線道路の渋滞対策
- ・企業誘致、働く場の創出
- ・気軽に立ち寄れる居場所の確保

安全で安心な都市の形成

- ・犯罪に対する安全性の向上
- ・防災性の向上
- ・安全な交通環境

憩いのある都市の形成

- ・街なかの公園整備や緑化
- ・河川や水辺など自然環境を楽しむ空間の充実
- ・まちの特性に応じた街並み景観の形成に向けた取り組み

暮らし続けられる都市の形成

- ・空き家、空き地など低未利用地の利用促進
- ・居住環境の向上
- ・用途の混在を防ぐルール作り

地域が主役となるまちづくり

- ・外国人など多様な住民の暮らしやすさの確保
- ・自治会や地区社協などの地域活動、市民活動の維持、充実
- ・活動の中心となる担い手の育成
- ・街づくりのルールの見直し

今後できる取り組みのアイデア

- ・別添「やまと市民討議会 開催概要」のとおり

A 座談会

(1) 実施概要

- ・29 団体（283 名）との座談会を実施しました。
- ・街づくりや福祉などに関わる市民団体や商工会議所などの産業関係団体、交通事業者の皆さまから、大和市の将来についてのさまざまなご意見をいただきました。

実施団体	人数
1. 市民団体 (15)	
街づくり (5)	
1 内山の市街地整備推進協議会	8 人
2 桜ヶ丘まちづくり市民協議会	13 人
3 千本桜街づくり委員会	11 人
4 中央森林東側地区街づくり準備会	5 人
5 つきみ野自治会まちづくり委員会	5 人
福祉 (3)	
6 地区社会福祉協議会	42 人
7 大和市健康普及員	45 人
8 大和市心身障害児者福祉団体連合会	11 人
子育て (3)	
9 子育て支援センター	10 人
10 こども～る中央林間・高座渋谷 (NPO 法人ワーカーズ・コレクティブチャイルドケア)	8 人
11 こども～る鶴間 (NPO 法人地域家族しんちゃんハウス)	3 人
環境・美化 (3)	
12 上草柳緑野花壇愛護会 (大和市アダプト・プログラム活動団体)	13 人
13 ひまわりの会 (大和市アダプト・プログラム活動団体)	6 人
14 大和市トコロジスト	6 人
地域 (1)	
15 大和市自治会連絡協議会理事会 <small>※アンケートにより実施</small>	13 人
2. 産業関係団体 (7)	
16(公社)神奈川県宅地建物取引業協会 県央東支部	6 人
17(公社)全日本不動産協会 県央支部	4 人
18 大和市耐震化促進協議会	9 人
19 大和商工会議所(常議員会)	23 人
20 大和商工会議所(支部)	6 人
21 大和青年会議所	7 人
22 大和市民朝霧市推進委員会	4 人
3. 交通事業者 (6)	
23 小田急電鉄(株)	4 人
24 相模鉄道(株)/相鉄アーバンクリエイツ	4 人
25 東急電鉄(株)	7 人
26 神奈川中央交通(株)	4 人
27 相鉄バス(株)	4 人
28 (一社)神奈川県タクシー協会相模支部 大和地区タクシー協議会	1 人
4. その他 (1)	
29 大和警察署	1 人

(団体名は、実施日時点のもの)

座談会に参加された皆様



4 中央森林東側地区街づくり準備会



8 大和市心身障害児者福祉団体連合会



12 上草柳緑野花壇愛護会



17(公社)全日本不動産協会 県央支部



21 大和青年会議所



25 東急電鉄(株)



1 内山の市街地整備推進協議会



5 つきみ野自治会まちづくり委員会



9 子育て支援センター



13 ひまわりの会



18 大和市耐震化促進協議会



22 大和市民朝霧市推進委員会



26 神奈川中央交通(株)



2 桜ヶ丘まちづくり市民協議会



6 地区社会福祉協議会



10 こども～る中央林間・高座渋谷



14 大和市トコロジスト



19 大和商工会議所(常議員会)



23 小田急電鉄(株)



27 相鉄バス(株)



3 千本桜街づくり委員会



7 大和市健康普及員



11 こども～る鶴間



16(公社)神奈川県宅地建物取引業協会 県央東支部



20 大和商工会議所(支部)



24 相模鉄道(株)/相鉄アーバンクリエイツ



28 (一社)神奈川県タクシー協会相模支部
大和地区タクシー協議会

A 座談会

(2) 意見概要

I. 各団体からの意見概要

1. 市民団体

- 【強み】 交通利便性の良さ、公共施設の充実、地域活動の充実、自然環境の良さ、災害に対する安全性
- 【弱み】 歩行空間が未整備、買い物できる場の減少、商工業の衰退、空き家の増加
- 【今後】 安全な歩行空間の確保、買い物できる場の確保、商工業の活性化、既存の緑など自然環境の維持・保全、空き家対策、世代間人口バランスの確保、外国人居住者への対応（多様性）

2. 産業関係団体

- 【強み】 交通利便性の良さ、公共施設の充実
- 【弱み】 幹線道路が未整備、買い物できる場の減少
- 【今後】 空き家対策、企業誘致の推進、商工業への支援、営農支援

3. 交通事業者

- 【強み】 交通利便性の良さ
- 【弱み】 主要道路の渋滞
- 【今後】 駅機能の強化、交通利便性の充実、交通施策と一体となった都市づくり、沿線まちづくりによる魅力ある生活環境の創出、職住の近接

II. 都市づくりのテーマ別意見概要

1. 市民団体

<p>移動・外出・公共交通の視点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■拠点駅の機能強化 <ul style="list-style-type: none"> ○駅前整備や駐車場、駐輪場整備をしてほしい ○エスカレーター整備をしてほしい（エレベータを待っている人が多い） ○母親が活動する場や気軽に集まれる場所の整備をしてほしい ■公共交通の利便性向上 <ul style="list-style-type: none"> ○コミバスの増便と高齢者無料制度等による自動車免許返納の促進を図ってほしい ○バスの運行本数の増便、ルートの見直しをしてほしい ○タクシー券の配布等、子どもを連れて外出しやすい工夫を図ってほしい ■快適な歩行者ネットワークの形成 <ul style="list-style-type: none"> ○自転車通行帯の幅を広くした安全な通行環境が必要 ○車いすやベビーカーの移動にも配慮した安全な歩行者空間を確保してほしい ○街なかのサインが不足 ○木がない植樹帯では段差で転倒するため、歩道の整備が必要 ■歩きたくなるような環境整備の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○散歩のコースやオープンガーデンのガイド等の取り組みを進めてほしい
----------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<ul style="list-style-type: none"> ○街路樹や駐車場内の植樹整備による涼しい空間の創出や歩いているときに休憩できるベンチの増設を進めてほしい
<p>商工・都市活動の視点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■都市機能の利便性向上 <ul style="list-style-type: none"> ○買い物する場所が無く不便 ○シリウス等の公共施設で、優先予約権や利用料減免など、市民へのサービスの充実を図ってほしい ○市民向けの宿泊施設やホテル、映画館といった娯楽施設の整備をしてほしい ○幼児が集まれる場所や子どもが遊ぶ場所が少ない ○障害者に向けた施設や支援学校の整備をしてほしい ■産業活動の活性化 <ul style="list-style-type: none"> ○大和駅周辺では、個人商店が減り、大規模商業施設に集約されてしまい日常生活が不便 ○住工混在地域では、商業や工業を活かせるまちづくりを進めてほしい ■積極的な企業誘致の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ <ul style="list-style-type: none"> 職住近接で都心に居を求めるようになっているため、仕事の場をつくる必要がある ○学園都市として大学の誘致をしてほしい ■円滑な都市交通の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○厚木街道（横浜厚木）や中原街道の拡幅整備による、大和・桜ヶ丘駅踏切の渋滞緩和を図ってほしい ○ <ul style="list-style-type: none"> 大和駅周辺では、プロムナードにより、南北交通が遮断され車利用者にとって不便 ■公共空間におけるにぎわいの創出 <ul style="list-style-type: none"> ○大和駅のプロムナードは、両側がビルの裏側になっていて、もったいない ■農業振興の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○宅地化抑制に向けた農業に対する支援の強化を図ってほしい
<p>安全・安心（防災防犯）の視点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■防災対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○境川付近は洪水の危険性が高い ○災害時の独居高齢者や外国人居住者等に対する対策が不十分 ■安全安心な道路の整備 <ul style="list-style-type: none"> ○通学路整備など子供への交通安全対策を進めてほしい ○防犯カメラや子供の移動情報（学校を出た等）サービスの整備を進めてほしい ○照明灯（LED）は照射範囲が狭いため、見えない ■住宅地における防犯対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○通行人が少なく、空き巣が多い

<p>居住・暮らしの視点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■空き家・空き地対策・利活用の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○子供が少なく、空き家が見られる。相続人が住まずに保有しているというケースの空き家もある ○空き家などを活用した子育て世代の居場所や子育て支援活動施設の整備が必要 ■増加する外国人住民との連携強化 <ul style="list-style-type: none"> ○外国人が増加しているが、生活習慣・文化が異なるため、コミュニケーションの取り方に課題がある。日本の文化等を理解してもらう必要がある ■生活を支える公共公益施設の整備 <ul style="list-style-type: none"> ○「こどもーる」のような施設は、子どもと一緒に行きやすいアクセスの良さ、悪天候でも行きやすい工夫（駐車場や濡れずに到達できる動線）をしてほしい ○幼稚園・保育園・学校グラウンドなど、既存公共施設の利活用が必要 ■ゆとりある住環境の形成 <ul style="list-style-type: none"> ○空いた住宅は、子などが継承するケースよりも、売却されることが多く、宅地分割が見られる ■世代間バランスの確保にむけた住宅・宅地の流通促進 <ul style="list-style-type: none"> ○宅地造成後、一斉に入居した住民は高齢化し、自立後の子世代は戻ってこない ○地区計画により共同住宅を規制しているため、若い世代が地域に入っていない ○建蔽率 50%、容積率 80%の第一種低層住居専用地域では、土地活用ができていない ■生活道路の整備・維持管理の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○生活道路への通過車両対策（右折レーンが無く渋滞）を進めてほしい ○歩道橋や道路の維持管理が不足
<p>快適（緑・水環境）の視点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■緑の拠点の整備・利便性向上 <ul style="list-style-type: none"> ○泉の森、中央林間自然の森、久田緑地、谷戸頭谷戸緑地等の保全・環境整備を進めてほしい ○外来種の動植物への対策を進めてほしい ■公園・広場の適正な整備と配置 <ul style="list-style-type: none"> ○子どもが遊べる公園がない ○コンセントや広いトイレ（おむつ替え）施設など、外出する動機につながりやすい整備を進めてほしい ■樹林地や農地、河川等の自然的土地利用の維持・継承 <ul style="list-style-type: none"> ○水辺の自然環境を充実させ、生物が生息できる環境整備を進めてほしい ○2022 年生産緑地解除に合わせ農地の減少が懸念されるため、農地保全を進めてほしい ■街なかの緑の保全・活用 <ul style="list-style-type: none"> ○林や農地が宅地になり、緑が減少しているため、農地と住宅地の共存を図ってほしい ○緑の保全を優先した住宅建設の抑制や住宅建設時の植樹指導を図ってほしい ■地域住民による緑や河川の維持管理 <ul style="list-style-type: none"> ○林などの緑が多く生活環境は良いがごみの投棄場所になっている

	<ul style="list-style-type: none"> ○緑の維持管理について、活動の中心となる人の育成を図ってほしい ■街並み景観の向上 <ul style="list-style-type: none"> ○大和駅周辺では、道路の環境美化を図ってほしい ○公園や道端のお知らせ看板が景観を損ねている ■歴史・文化の保全・継承 <ul style="list-style-type: none"> ○深見城等の歴史的財産の維持保全を進めてほしい
<p>地区まちづくりの視点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■地域活動の担い手確保 <ul style="list-style-type: none"> ○女性の社会進出の増加や高齢化により、清掃活動への参加者がいない ○活動の担い手が高齢化し、後継者が不足 ■地域活動の情報発信の強化 <ul style="list-style-type: none"> ○どの地域でどんな活動をしているか、情報発信をしてほしい ■行政と市民との連携強化による地域活動の強化 <ul style="list-style-type: none"> ○行政任せにならない、市民活動のあり方について検討が必要

2. 産業関係団体

<p>移動・外出・公共交通の視点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■駐車場の増設・利便性向上 <ul style="list-style-type: none"> ○大和駅周辺には駐車場が少ない。シリウス駐車場の料金が高く使いにくい ■プロムナードの活用 <ul style="list-style-type: none"> ○シリウス周辺は、案内サインが無く、プロムナードも活用できていない ■公共交通の利便性向上 <ul style="list-style-type: none"> ○南部地域（桜ヶ丘）におけるコミュニティバスの運行時間の延長をしてほしい
<p>商工・都市活動の視点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■企業誘致の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○優遇措置や特区創設など、積極的な企業誘致を図ってほしい ○シリウスや駅周辺の空き家へのシェアオフィス整備など、積極的な企業や人の誘致や市内起業家の積極的な支援をしてほしい ■商工業への支援・活性化対策 <ul style="list-style-type: none"> ○大和駅にシリウスが出来たが、飲食以外の購買行動につながるような対策を図ってほしい ○容積緩和など、商業を守る都市計画上の制度が必要 ○商業地域や工業地域では商工業が守られるべきである ○幹線道路沿いの大規模商業施設の進出によって、商店街の魚屋、肉屋、八百屋などが減少したため、居住地付近で買い物ができなくなってしまった地域があり、特に高齢者などは不便 ■交通渋滞の解消、幹線道路の整備 <ul style="list-style-type: none"> ○大和駅周辺は連続立体交差後、車で駅の反対側へ回りにくい。プロムナードの一部を道路空間にするなど渋滞緩和を図ってほしい ○幹線道路が渋滞しており、生活道路への通過車両が多く危険であるため、南北の幹線道路整備を進めてほしい

安全・安心 (防災防犯)の視点	<p>■狭あい道路における防災対策</p> <p>○公所、深見、内山は高齢者が多い一方、道路が狭く緊急車両が入れないため、軽自動車型の消防車の配備をしてほしい</p> <p>■防犯対策</p> <p>○防犯カメラは犯罪抑止力となるが、見通しを良くして人の目が行き届きやすくすることも必要</p> <p>■通学路の安全性向上</p> <p>○マンション建設により人口増の北部地域では、学区を超えて児童、生徒が通学しているため、通学路の整備が不十分な箇所があり、安全対策を図ってほしい</p>
居住・暮らしの視点	<p>■住宅の流通促進</p> <p>○つきみ野等では地区計画による規制が新規住民の呼び込みの足かせになっている</p> <p>■空き家対策</p> <p>○空き家を教育の場や居場所として活用</p> <p>○不動産に関する相談者と事業者をマッチングさせるような場が必要</p> <p>■生活道路の整備</p> <p>○南部は街並みが汚く、道路が狭い印象</p> <p>■増加している外国人居住者への対応</p> <p>○増加している外国人居住者に対する定住支援などのサービスの充実を図ってほしい</p>
快適(緑・水環境)の視点	<p>■緑や河川の維持管理強化</p> <p>○緑は手入れをしなければ治安の悪化や不法投棄を助長</p> <p>○引地川は、草が繁茂し、泥が溜まっているため、氾濫防止のためにも維持管理が必要</p> <p>■適正な公園の配置と整備</p> <p>○大和市の北部は楽しめる公園が少ない</p> <p>○引地台公園は野球場利用者が多く駐車場が使えない</p> <p>■農業活性化に向けた営農活動への支援</p> <p>○農業従事者にとっては、後継者問題が深刻</p> <p>○農道整備や農業施設の維持管理支援など、農業をしやすい環境整備を図ってほしい</p>
地区まちづくりの視点	<p>■地区まちづくりの推進</p> <p>○市の中心である中央森林は土地利用の検討を進めてほしい</p> <p>■地域による地域資源の維持管理</p> <p>○自治会による空き家の活用・管理を図ってほしい</p>

3. 交通事業者

移動・外出・公共交通の視点	<p>■駅機能の強化</p> <p>○駅や沿線における移動や購買以外の付加価値・地域貢献(エリアマネジメントやマルシェなどのイベント開催)が必要</p> <p>○事業収益がない交流施設・保育所・ワーキングスペース等の整備には固定資産税控除や容積不算入などの支援が必要</p> <p>■公共交通の利便性向上</p> <p>○シームレスでスムーズな交通結節(MaaS)が必要。一方タクシー事業での定額利用等は難しい</p> <p>○コミュニティバスは本数が少なく、使いにくい</p> <p>○主要道路が渋滞しており、荷捌きの車や乱横断の人々が交通の妨げになっている</p>
商工・都市活動の視点	<p>■幹線道路の渋滞対策</p> <p>○主要道路が渋滞しており、荷捌きの車や乱横断の人々が交通の妨げになっている</p> <p>■商工業の活性化</p> <p>○大和駅の活気がなくなってきている</p> <p>■都市の活力</p> <p>○大和市の長所や魅力の分かりやすい発信が必要</p> <p>○外国人労働者の対応として、住まう場所の考え方やモビリティにおける分かりやすい案内が重要</p>
居住・暮らしの視点	<p>■住み替えの促進</p> <p>○つきみ野など、駅から徒歩10分以上の住宅地は高齢化が進み住み替えが進んでいない</p>

III. 地域別の意見概要

つきみ野駅	<ul style="list-style-type: none"> ■ コミバスの利便性向上 <ul style="list-style-type: none"> ○ コミュニティバスのルートや増便など利便性向上を図ってほしい ■ 快適な歩行者ネットワークの形成 <ul style="list-style-type: none"> ○ 歩きやすい歩道の整備を進めてほしい ■ 生活を支える公共公益施設の整備 <ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもが増加するつきみ野地域では、学校や公園、避難施設の整備を進めてほしい ■ 夜間における安全な道路環境の形成 <ul style="list-style-type: none"> ○ つきみ野の北側（8丁目）では、夜間は暗いため治安対策を図ってほしい ■ 公園・広場の適正な整備と配置 <ul style="list-style-type: none"> ○ つきみ野野球場が有効活用されていないため、一般開放してほしい ■ 街なかの緑の保全・活用 <ul style="list-style-type: none"> ○ 健康都市として緑の保全を進めてほしい ■ 空き家活用への支援 <ul style="list-style-type: none"> ○ 空き家にはタヌキやハクビシン等が住みつくため、具体的な支援、利活用促進を図ってほしい ■ 世代間バランスの確保におけた住宅・宅地の流通促進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 地区計画により共同住宅を規制しているため、若い世代が地域に入っていない。見直しをしてほしい ○ 若い世代の流入に向けた職住近接の住環境が必要
中央林間駅	<ul style="list-style-type: none"> ■ 拠点駅の機能強化 <ul style="list-style-type: none"> ○ 中央林間駅小田急側の駅前整備や駐輪場整備をしてほしい ■ 公共交通のさらなる利便性の強化 <ul style="list-style-type: none"> ○ 中央林間・つきみ野では民間のバスルートの本数が少ない ■ 快適な歩行者ネットワークの形成 <ul style="list-style-type: none"> ○ マンションや保育園が増えているが、道路や歩道が狭く、危険である。 ■ 都市機能の利便性向上 <ul style="list-style-type: none"> ○ 近所で買い物や飲食を楽しむ場所が無く不便 ○ 幼児が集まれる場所や子どもが遊ぶ場所が少ない ■ 積極的な企業誘致の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 商業や企業の誘致をしてほしい ■ 円滑な都市交通の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 中央林間付近の信号がない踏切では事故が多発 ○ 中央林間から公所に抜ける道路整備をしてほしい ○ 都市計画道路の見直し・存廃、着工予定等の具体的な取り組みを進めてほしい ■ 防災対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 境川付近は洪水の危険性が高い ■ 住宅地における防犯対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 中央林間・つきみ野では、通行人が少なく、空き巣が多い ■ 既存の緑の保全・活用 <ul style="list-style-type: none"> ○ 中央林間自然の森の保全を図ってほしい ○ 中央林間自然の森を永続する緑として位置づけ、多様な質の緑がある居住環境整備を図ってほしい

	<ul style="list-style-type: none"> ■ 公園・広場の適正な整備と配置 <ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもがボール遊びできる公園や広場が無い ■ 街並み景観の向上 <ul style="list-style-type: none"> ○ 公園や道端のお知らせ看板が景観を損ねている ■ 生活を支える公共公益施設の整備 <ul style="list-style-type: none"> ○ 駅前の一等地である緑野市営住宅の有用な土地利用の検討をしてほしい ○ 中央林間・つきみ野では、小学校が飽和状態で足りていない ■ ゆとりある住環境の形成 <ul style="list-style-type: none"> ○ 空いた住宅は、子などが継承するケースよりも、売却されることが多く、宅地分割がみられる ■ 世代間バランスの確保におけた住宅・宅地の流通促進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 新しい世帯の入居を考えれば、1区画150㎡（つきみ野建築協約）という方針の見直しを図ってほしい ■ 市街化調整区域（内山地区）におけるまちづくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 交通安全対策や大雨時の冠水対策、下水道整備、車と歩行者を含めた道路の安全性確保を図ってほしい ○ 都市計画道路の必要性について再検討を図ってほしい
南林間駅	<ul style="list-style-type: none"> ■ 公共交通のさらなる利便性の強化 <ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢者に対する公共交通利用料の無償化をしてほしい ■ 快適な歩行者ネットワークの形成 <ul style="list-style-type: none"> ○ 街灯の整備など快適な歩行者空間の整備とともに休憩できるベンチの整備をしてほしい ■ 歩きたくするような環境整備の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 散歩のコースやオープンガーデンのガイド等の取り組みを進めてほしい ■ 円滑な都市交通の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 南林間では、一方通行が多く事故が多い。両側通行の場所も一方通行するなど交通整備をしてほしい ■ 厚木基地の騒音対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 南林間では飛行機の騒音対策が必要 ■ 空き家・空き地対策・利活用の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 空き家の利活用等により、誰もが集えるサロンのような居場所の整備をしてほしい ■ 生活を支える公共公益施設の整備 <ul style="list-style-type: none"> ○ 特別支援学校の整備をしてほしい ○ コミュニティセンターの駐車場整備をしてほしい

鶴間駅	<ul style="list-style-type: none"> ■快適な歩行者ネットワークの形成 <ul style="list-style-type: none"> ○鶴間（オークシティ）のスクランブル交差点の自転車マナーの改善を図ってほしい ○自転車通行帯や荒れている道路の整備を進めてほしい ■都市機能の利便性向上 <ul style="list-style-type: none"> ○高齢者が気軽に立ち寄れる場所がほしい ■商工業への支援・活性化対策 <ul style="list-style-type: none"> ○道路拡張によって、二条通りは抜け道になっており、商店街の衰退につながっている ○商店が減少し、買い物する店が近くにない。商店街の活性化を進めてほしい ■円滑な都市交通の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○小田急江ノ島線により東西分断されているため、市役所通りで交通渋滞が発生しているため、通過車両を通すような道が必要 ■防災対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○災害時の独居の高齢者に対する対策が不十分な地域がある ■公園・広場の適正な整備と配置 <ul style="list-style-type: none"> ○高齢者でも利用しやすいスポーツ施設の整備をしてほしい ■歴史・文化の保全・継承 <ul style="list-style-type: none"> ○深見城等の歴史的財産の維持保全を進めてほしい
大和駅	<ul style="list-style-type: none"> ■拠点駅の機能強化 <ul style="list-style-type: none"> ○大和駅周辺には駐車場が少ない。シリウス駐車場の料金が高く使いにくい ■コミバスの利便性向上 <ul style="list-style-type: none"> ○コミュニティバスのルート見直し・増便、無料化をしてほしい ■快適な歩行者ネットワークの形成 <ul style="list-style-type: none"> ○大和と相模大塚地域を結ぶ歩行者専用道がほしい（泉の森を介しプロムナードに繋がる安全な道） ○歩行者、車いすの通行のための空間確保や歩道と車道の段差解消等、安心安全な道路が必要 ○街路樹や駐車場内の植樹など日陰の涼しい空間整備をしてほしい ○シリウス周辺は、案内サインが無い ■都市機能の利便性向上 <ul style="list-style-type: none"> ○公共施設は、優先予約権や利用料、駐車場料金の減免など、市民へのサービスの充実を図ってほしい ○ホテルや娯楽施設がほしい ■プロムナードの有効活用 <ul style="list-style-type: none"> ○プロムナードは背を向けるように建物が建っているため、商業への貢献度が低い ○アーケード設置による集客力向上など、プロムナードを活かした対策を進めてほしい ■企業誘致の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○シリウスや駅周辺の空き家へのシェアオフィス整備など、積極的な企業や人の誘致や市内起業家の支援を進めてほしい ■商工業への支援・活性化対策 <ul style="list-style-type: none"> ○大和駅周辺では、大規模商業施設に集約されて個人商店が減り、日常生活が不便。歩いていける買い物環境が必要 ○大和駅にシリウスが出来たが、飲食以外の購買行動につながるような対策を進めてほしい ○商店街にチェーン店が多く、商店街組織として動きにくい

	<ul style="list-style-type: none"> ○東名大和バス停は、駅からの距離が遠く使いにくい。ベテルギウス周辺に空港行きのバス停整備により、周辺の飲食店は活性化 ○住工混在地域では、商業や工業を活かせるまちづくりを進めてほしい ■円滑な都市交通の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○厚木街道（横浜厚木）の拡幅整備による、大和駅踏切の渋滞緩和を図ってほしい ○大和駅周辺では、プロムナードにより、南北交通が遮断され車利用者にとって不便 ○大和駅周辺の道路は、整備不良や狭いところが多く、シリウス前の道路が渋滞 ■住宅地における防犯対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○住宅地内に街灯の設置をしてほしい ■空き家・空き地対策・利活用の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○空き家の利用等による常設型の高齢者の居場所づくりを進めてほしい ■中央森林地区のまちづくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ○中央森林地区の土地利用（スマート IC、道の駅の整備等）の検討を図ってほしい ■適正な公園の配置と整備 <ul style="list-style-type: none"> ○子供が遊べる大きな公園や遊具のある公園が不足 ○引地台公園は野球場利用者が多く駐車場が使えない ■樹林地や農地、河川等の自然的土地利用の維持・継承 <ul style="list-style-type: none"> ○生物多様性を維持し、人口過密を避けるために都市農地を守る計画を作ること人口増を抑制してほしい ○林などの緑が多く生活環境は良いがごみの投棄場所になっている ■街並み景観の向上 <ul style="list-style-type: none"> ○大和駅周辺では、道路の環境美化を進めてほしい
相模大塚駅	<ul style="list-style-type: none"> ■拠点駅の機能強化 <ul style="list-style-type: none"> ○相模大塚駅は、泉の森への玄関としての整備をしてほしい ○相模大塚駅の上部空間の活用（主にリースペースや病院・買い物施設等）を図ってほしい ○相模大塚駅にバスターミナルが二つあるが、他市の人しか使用していないため、一つにして商店街とつなげるなど地域のニーズに合った整備をしてほしい ○厚木基地の引き込み線の跡地について、有効利用を図ってほしい ■安全安心な通学路の整備 <ul style="list-style-type: none"> ○相模大塚駅北口では安全な通学路整備を進めてほしい（道路に出ている電柱の解消、道路と歩道の段差解消、交差点の柵設置等） ■夜間における安全な道路環境の形成 <ul style="list-style-type: none"> ○相模大塚は、夜間は暗いため治安対策を進めてほしい ■緑の拠点の整備・利便性向上 <ul style="list-style-type: none"> ○泉の森では整備不足や稼動していない施設がある ○生き物や植物は非常に貴重なものが多い。まとまりのある緑地保全を進めてほしい ■生活を支える公共公益施設の整備 <ul style="list-style-type: none"> ○文ヶ岡小学校の児童は、光丘中学校に通うが、電車での通学となるため、徒歩で通える中学校がほしい ■行政と市民との連携強化による地域活動の強化 <ul style="list-style-type: none"> ○泉の森などボランティアの活動支援をしてほしい

桜ヶ丘駅	<ul style="list-style-type: none"> ■拠点駅の機能強化 <ul style="list-style-type: none"> ○桜ヶ丘駅のエスカレーター整備（エレベータを待っている人が多い）や市営駐車場の整備をしてほしい ○若い人を呼び込める魅力づくりを進めてほしい ■快適な歩行者ネットワークの形成 <ul style="list-style-type: none"> ○久田山谷線と丸子中山茅ヶ崎線の交差点への歩道整備をしてほしい ■コミバスの利便性向上 <ul style="list-style-type: none"> ○医療機関や市役所、ショッピングモール等に高齢者が移動しやすいコミュニティバスの路線拡大・運行時間延長してほしい ■積極的な企業誘致の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○桜ヶ丘駅西口の駅前ロータリーへ商業施設を誘致してほしい ○宝幸跡地の残地部分に企業誘致をしてほしい ■円滑な都市交通の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○丸子中山茅ヶ崎線（県道）の拡幅整備による桜ヶ丘駅踏切の渋滞緩和を図ってほしい ■安全安心な通学路の整備 <ul style="list-style-type: none"> ○生活道路への通過車両対策をしてほしい ■緑の拠点の整備・利便性向上 <ul style="list-style-type: none"> ○久田緑地、谷戸頭谷戸緑地の散策路整備など住民が利用できる環境整備を進めてほしい ■樹林地や農地、河川等の自然的土地利用の維持・継承 <ul style="list-style-type: none"> ○桜ヶ丘では引地川など水辺のある空間活用してほしい ■街並み景観の向上 <ul style="list-style-type: none"> ○丸子中山茅ヶ崎線沿道の修景整備や電柱地下化により、丸子中山茅ヶ崎線のイメージ向上を図ってほしい ○桜ヶ丘の引地川や道路の清掃をしてほしい ○富士山の眺望の活用 ■世代間バランスの確保におけた住宅・宅地の流通促進 <ul style="list-style-type: none"> ○団地における世代間バランスの確保を図ってほしい ■空き家・空き地対策・利活用の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○増加している空き家、空き室を市営住宅として活用するなど利活用の検討をしてほしい ■増加する外国人住民との連携強化 <ul style="list-style-type: none"> ○外国人居住者とのコミュニケーションが課題 ■市街化調整区域におけるまちづくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ○桜ヶ丘駅東側の市街化調整区域について、「緑」よりも住民の生活環境向上が優先課題であり、人口減少への対応として市街化区域編入を検討してほしい
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

高座渋谷駅	<ul style="list-style-type: none"> ■拠点駅の機能強化 <ul style="list-style-type: none"> ○高座渋谷駅の街並みはきれいになったが、商店等がないため、賑わいがなく人が歩いていない ○区画整理後に空き地のまま活用されていない土地がある ■公共交通のさらなる利便性の強化 <ul style="list-style-type: none"> ○居住地と駅等の拠点（市立病院やまごころ支援センター等）を結ぶ交通手段がほしい ■快適な歩行者ネットワークの形成 <ul style="list-style-type: none"> ○南部は道路が狭いところが多いため、道路整備や歩道の確保をしてほしい ○引地川の河川敷は改修後も安全に歩ける空間になると良い ■都市機能の利便性向上 <ul style="list-style-type: none"> ○近くで買い物できる場所が無く困っている ○大規模な交流スペースや美術館などの文化施設がほしい ■積極的な企業誘致の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○企業誘致による職住近接の促進を図ってほしい ■防災対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○高齢者が多いいちょう団地では、災害時支援が必要 ○自治会だけでなく、地域一体となった高齢者の安心安全に向けた取り組みを進めてほしい ■公園・広場の適正な整備と配置 <ul style="list-style-type: none"> ○ゆとりの森の利用者増に向け、商店やカフェなど商業施設の導入や駐車場無料化してほしい ■街並み景観の向上 <ul style="list-style-type: none"> ○引地川沿いの桜が半減している ■世代間バランスの確保におけた住宅・宅地の流通促進 <ul style="list-style-type: none"> ○宅地造成後、一斉に入居した住民は高齢化し、自立後の子世代は戻ってこない ○地区計画により共同住宅を規制しているため、若い世代が地域に入ってこない。地区計画の見直し（緩和）を図ってほしい ■生活を支える公共公益施設の整備 <ul style="list-style-type: none"> ○下福田中学校などの学校施設の利活用を進めてほしい
-------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

B やまと市民討議会 開催概要

【目的】：普段、市に意見を述べる機会の少ないいわゆる「サイレントマジョリティ（※声高に自分の政治的意見を述べない人々）」の方々に参加いただき、その中で出された様々な意見を市の取り組みの参考とするため、令和元年8月4日（日）に「やまと市民討議会」を開催しました。

【募集方法】：無作為抽出した市民3,500名に案内を送付し、抽選で選ばれた44名の市民の方と市内高等学校6校から生徒10名が参加しました。

【当日のプログラムと進め方】

コーディネーターより討議の進め方について説明を行い、自由な意見を出し合うために、少人数で意見交換を行うグループワーク形式で実施しました。

■午前（ワールドカフェ形式）

⇒大和市のまちの良いところや課題を出し合い、大和市の「20年後のミライ」がどうなっていると良いかについて、議論しました。

⇒討議は8～9人のグループに分かれて、3つのテーマについて意見交換を行いました。

- テーマ①：私のまちの良いところ、自慢できるところを出し合おう
- テーマ②：私のまちの気になるところ、なおしたいところを出し合おう
- テーマ③：将来（20年後）、私たちのまちをどう良くしていきたいか出し合おう

■午後（ワークショップ形式）

⇒大和市のまちの現状について、3つの地域に分かれて具体的な課題を洗い出し、将来に向けた解決アイデアを出し合いました。

⇒8～9人で1つの地域について意見交換を行い、整理した課題に対しグループ内で投票を行い、重要度を確認しました。

⇒最後に、課題に対する解決策を書いてグループごとに発表し、最も大切だと思ったものについて投票を行いました。

《当日のプログラム》

時間	実施内容	時間	実施内容
9:30	受付開始	12:05	グループ成果の発表
10:00	開会のあいさつ・市民討議会の目的について	12:25	昼食・休憩
		13:25	午前中の成果の共有と後半グループワークの進め方・テーマの確認
10:15	大和市の都市づくりに関する取り組み状況（情報提供）	13:35	午前中に出された意見を受けて、お住まいの地域ごとに3地域、8グループ（7～8人）に分かれ、各グループでテーマについて意見交換を行います。 【テーマ】 将来のまちのイメージに近づくためのアイデアを考えよう
10:35	本日の進め方の説明		
10:55	8グループ（7～8人）に分かれて3つのテーマについて席替をしながら意見交換を行います。 テーマ①：私のまちの良いところ、自慢したいところを出し合おう テーマ②：私のまちの気になるところ、なおしたいところを出し合おう テーマ③：将来（20年後）、私たちのまちをどう良くしていきたいか出し合おう	15:30	グループ成果の発表
		15:55	各グループで良いと思った発表についてシール投票・まとめ
		16:15	閉会のあいさつ・アンケート記入



「やまと市民討議会～20年後の大和市のミライを考えよう」を開催しました！

大和市の「20年後のミライ」がどうなっているとよいか、市民の方々からご意見をいただき、市の取り組みの参考とするため、令和元年8月4日（日）に「やまと市民討議会」を開催しました。

開催にあたっては、普段、市に意見を述べる機会の少ない市民の方々に参加していただくため、無作為抽出した市民3,500名に案内を送付しました。

当日は、44名の市民の方と市内高等学校6校から生徒10名が参加しました。



市民討議会の様子

午前のグループワークのまとめ

※座談会等の市民意見と重複する意見

私のまちの好きなところ、自慢したいところを出し合おう

私のまちの気になるところ、なおしたいところを出し合おう

将来（20年後）、私たちのまちをどう良くしていきたいか出し合おう

- ・街並みが整備され落ち着いた雰囲気のある住宅地である
- ・AEDが普及し、防犯パトロールもされている
- ・海も山も離れており、地盤が強固で自然災害リスクが少ない
- ・図書館が多く、シリウス、ポラリスなど公共施設が充実している
- ・待機児童ゼロ、医療施設が充実している
- ・買い物に便利
- ・祭りや行事が豊か
- ・緑豊かで公園の遊具が多い
- ・コミュニティバスがあるなど交通の便が良い
- ・道が多く回り道しやすい
- ・ドラマ撮影地がある

- ・空き家が増え団地や商店街が老朽化している
- ・街路灯が少なく、森が暗いため危険
- ・大和駅が雑然としていて治安が悪い印象がある
- ・防災放送が聞こえない
- ・図書館の分館が少ない
- ・飛行機の騒音がある
- ・保育園が増え質の低下が心配
- ・介護施設が不足している
- ・駅にしかスーパーがなく買い物に不便
- ・開発で緑が減少している
- ・市全体での行事が少ない
- ・市の取り組みが市民に届いていない

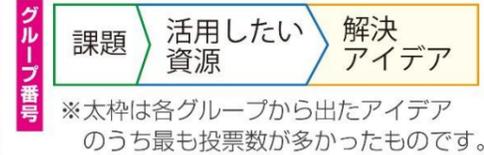
- ・空き家を活用して、子どもとお年寄りがふれあえる場にしよう
- ・歩行者が歩きやすい安全なまちにしよう
- ・個人の能力を活かして大和市で働ける場所をつくろう
- ・コミュニティバスを見直して免許返納後も移動しやすくしよう
- ・電線を地中化して道路をより安全に、景観もより良くしよう
- ・住みたいと思われるまちになろう
- ・在宅で生涯を終えられる支援体制や孤立しない仕組みをつくろう
- ・小中学生が外で遊びたいと思えるまちにしよう
- ・交通、喫煙マナーを良くしよう
- ・文化の層を厚くしよう

※各グループで最も共感できる地域の課題とその解決アイデア

午後のグループワークのまとめ

3つの地域ごとのグループに分かれて、午前中に議論した「将来のまち」のイメージに近づくためのアイデアについて話し合っていました。その後、最も共感できるアイデアについて参加者全員で投票を行いました。

表の見方



【北部】（中央林間駅、つきみ野駅、南林間駅、鶴間駅周辺）

1グループ	共働き世帯が多く、見守りができない時間帯の子どもたちが心配	地域のシルバー人材やスポーツ経験者のスキル、小学校のグラウンドや教室、コミセン	スポーツや学びの場（習字、将棋、囲碁など）をつくり子どもたちに充実した放課後や夏休みを送ってもらおう
	子どもの見守り、買物、親の介護など、家族だけでは補いきれず大変	困っている人と力を貸せる人をマッチングできるサービス	まちの人が力を貸して買い物や子どもの送迎・見守りをしよう
	子どもの見守り、地域の防犯力の向上が必要	文化祭やバザーなどの学校行事	地域の人が学校と関わることで、顔見知りを増やし、声を掛け合う関係をつくって子どもを見守る環境をつくろう
2グループ	交通のマナーが悪い	ポラリスなどの公共施設	人が集まる場所で自転車の講習会やマナー向上イベントを開催しよう
	交通のマナーが悪い	自治会、消防団	横のつながりを生かして地域のパトロールを充実させよう
	道路が狭くて危険	道路や交差点	路面の表示やミラーを設置して交通の安全性を高めよう
3グループ	中央林間駅から大和高校まで日陰がない	鉄道事業者、街路樹	鉄道事業者と協力しながら道路の緑化を進めよう
	広く認知された特産品がない、より市に愛着を持てるようにしたい	農園、農地、直売所、商店街、元気な高校生	ハンドクリーム、化粧品などを市内の女子高生と一緒に開発し、市民が誇れる、地産地消の特産品をつくろう
	緑と日陰が少ない 林が暗い	遊歩道、活発な市民活動	チームに分かれてオリジナルデザインコンペを開催し、ネガティブなイメージの遊歩道をみんなで管理して素敵な場所にしよう
4グループ	道路と踏切の取り付けが悪い	商店街、元気なシニア	将来、立体交差ができた時には、シニアや障害のある方の仕事の場となり、ママ友が楽しめる賑わいスポットを高架下につくろう
	空き家が管理されておらず、治安・景観・イメージが悪い	通学路にある空き家、おやじの会、シニア	口コミで集めた空き家のデータベースを活用して空き家パトロールを実施し、空き家を子ども預かり、カルチャースクール、放課後の居場所としてシニアやおやじの会と一緒に活用しよう

【中部】（大和駅、相模大塚駅周辺）

4グループ	大和駅の治安が悪くネガティブなイメージがある	アクセスの良さ、シリウス、大和駅とシリウスをつなぐ道	大和駅とシリウスの間を、いつも賑わいのあるプロムナードにしよう。屋根やミスト機能を備え、路上ライブなどができるようにしよう
	空き家が目立っている、高齢者が増えている	空き家、市民	市民が空き家をどのように活用したいかアイデアを集め、アイデア集をつくって、活用したい企業を誘致しよう

5グループ	介護環境・施設が不足している 中央の森の治安が悪い	中央の森、空き家、空き地	中央の森や空き家・空き地を活用してデイケアができる介護施設をつくり、家族が近くで介護しやすい環境をつくり、雇用を創出して定住者を増やそう
	コミュニティバスではスーパーに直接行けない	市民の車、市民ボランティア、稼働していないバス	稼働していないバスを活用してコミュニティバスを運行する、住民同士で車をシェアするなど新しい地域移動サービスをつくろう
	泉の森が活用されていない	市内で生産されている野菜や果物	泉の森にカフェをつくり、大和産の野菜や果物を使ってインスタ映えする地産地消のメニューを開発しよう
6グループ	映画館がない	シリウスなどの公共施設	シリウスなどで大和市が撮影地になっている映画の上映会を開催しよう
	空き家がある シニア世代の居場所が少ない	多くの元気なシニア世代	まちの不動産屋さんが空き家を管理する体制をつくり、空き家を有効活用して子どもとお年寄りが安心して過ごせ、生涯学習の場にもなる場所をつくろう
	中央の森がうっそうとしており、不法投棄もあり危険	中央の森	子どもが遊べる「かぶと虫狩り」の場所とする、開発して企業誘致するなどして、危険をなくし森を有効活用しよう
	大和駅は大和市の顔！自信を持って「大和市に住んでいる」と言いたい	シリウス周辺の広い歩道	シリウス周辺にオフィスビルを建て、企業誘致し起業家支援スペースを移転させて税収を増やすなど、尖った政策で大和市を有名にしよう
	大和駅前呼び込みが多く安全に歩けない	警察OB	警察OBの方と協力して、呼び込みのパトロールの活動を始めよう
	多様なまちの課題がある	市民のボランティア精神、共助の精神	みんなが気持ちに余裕をもってボランティア精神で助け合おう

【南部】（桜ヶ丘駅、高座渋谷駅周辺）

7グループ	移動に不便な地域がある	コミュニティバス	コミュニティバスの見直し期間を定期的につくり、ルートや増便の検討をセットで進めよう
	移動に不便な地域がある	元気な高齢者、民間タクシー事業者	民間タクシー事業者や元気な高齢者が、オンデマンドでお互いに移動・買い物・通院などと支え合う仕組みをつくろう
	子どもが思いきり遊べる場所や公園がない	既存の公園 元気な高齢者	公園をエリア分けして小さな子どもゾーン、ボール遊びゾーン、ネットを張るなどして遊べるように必要な整備やルールづくりをし、元気な高齢者が見守ろう
8グループ	千本桜の景観が失われていく	桜、緑、市民	「千本桜」の景観をまちづくりに活かすため、「計画的な植樹管理・計画」をして景観を守り、市民参加で美化活動をしながら、観光資源として維持費を賄おう
	バスが充実しておらず不便 高齢化	地域住民、スーパーなどの民間事業者	コミュニティバスの運行に地域住民が参加し、アプリ活用して本当に困っている高齢者、子どもがいる家庭を対象に運転や買い物、通院を手助けしよう
	空き家、空き家予備軍が多い	元気なシニア、若者、子どもによる商店街の空き店舗活用	学校の近くの空き家を活用して、高齢者が子どもを見守り、学生が子どもの勉強を教え、一緒に遊び、高齢者の買い物サポート、インターネット・PC使い方講座をしよう
9グループ	文化的な市民活動が少ない	公共施設、公園 地区対抗運動会	市民主体で大和市ならではの文化的なイベント（学校対抗バンド対決、外国の美味しいものグランプリなど）を開催しよう
	防災放送が聞こえず災害情報が手に入りにくい	ゴミ収集車、消防団	巡回しているゴミ収集車や消防団を活用した放送、動画配信などにより、情報発信を強化しよう

C やまとeモニター

「都市づくり・まちづくり」に関するアンケート調査の結果概要

【やまとeモニターとは】

・大和市では、スマートフォンやパソコンから市民の皆さんにモニター登録をしていただき、市政に関することなどのアンケート調査にご協力いただいています。

【調査目的】

・大和市都市計画マスタープラン改定にあたり、「都市づくり・まちづくり」について、大和市の都市としての良いところや、今後の都市づくりにおいて特に必要だと思うことについて、市民の皆様のご意見を伺い、マスタープラン改定の参考資料とするために実施。

【実施概要】

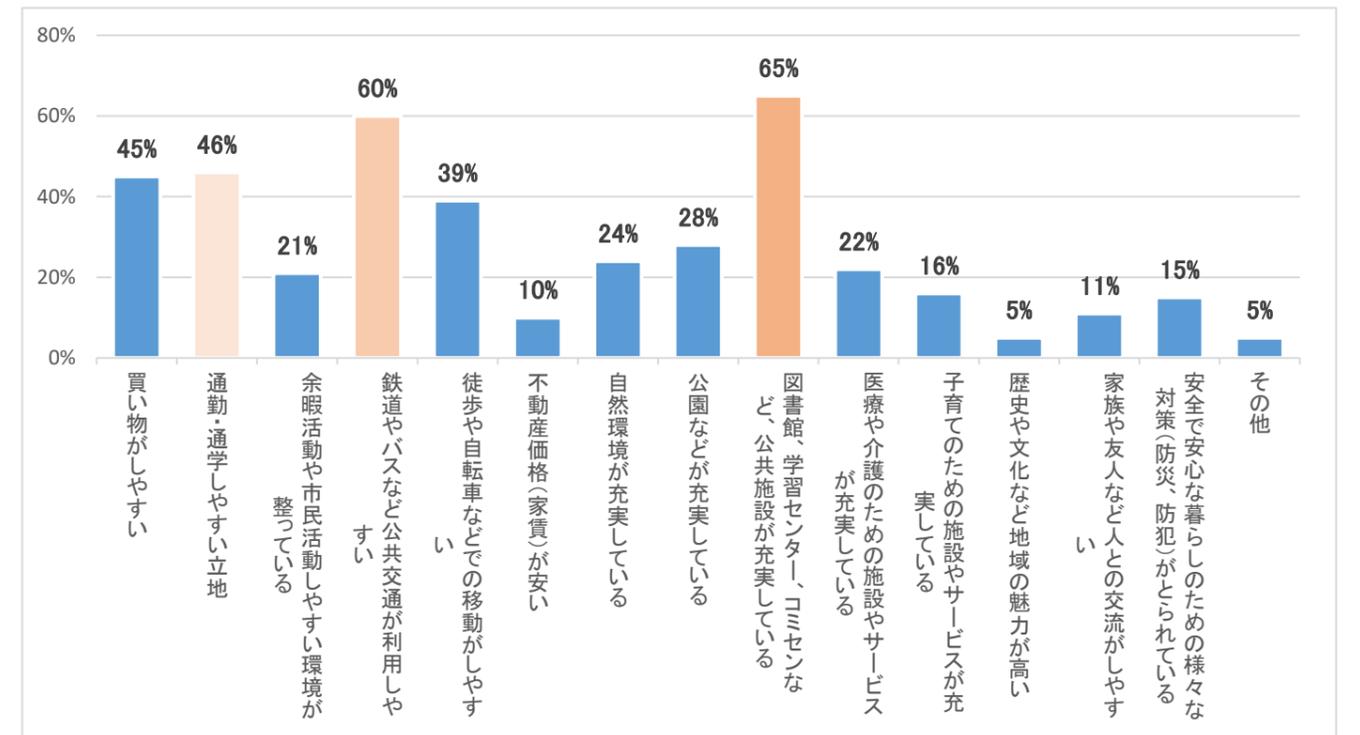
モニター数	3322人
回答期間	2019年(R元年)8月27日(火)～9月3日(火)
回答件数	443件
回答率	14%

【回答者属性について(性別、年齢、お住まい)】

		回答件数	割合
性別について	男性	227件	52%
	女性	212件	48%
年齢について	10代未満	0件	0%
	10代	1件	1%
	20代	5件	2%
	30代	73件	17%
	40代	124件	28%
	50代	104件	24%
	60代	66件	15%
	70代	59件	14%
	80代以上	10件	3%
お住まいからの最寄駅について	つきみ野駅	43件	10%
	中央林間駅	64件	15%
	南林間駅	53件	12%
	鶴間駅	71件	17%
	大和駅	102件	24%
	相模大塚駅	13件	3%
	桜ヶ丘駅	56件	13%
	高座渋谷駅	40件	10%

(1) 大和市のよいと感じるところは、どんなところですか？(いくつでも)

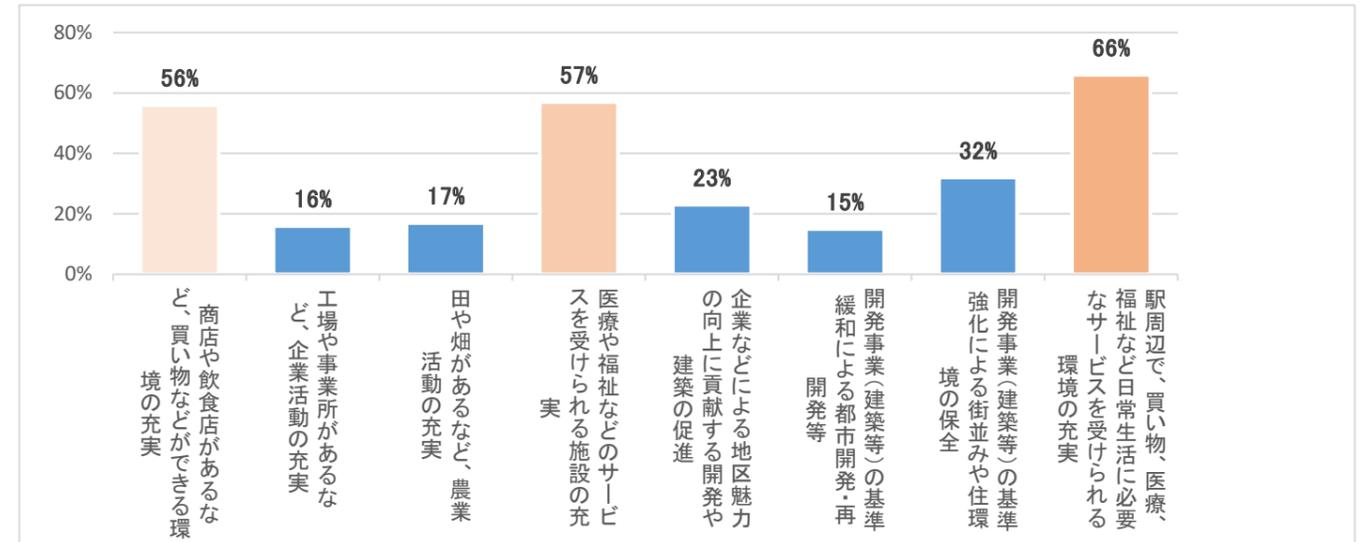
	回答件数	割合
買い物がしやすい	198件	45%
通勤・通学しやすい立地	203件	46%
余暇活動や市民活動しやすい環境が整っている	89件	21%
鉄道やバスなど公共交通が利用しやすい	264件	60%
徒歩や自転車などでの移動がしやすい	169件	39%
不動産価格(家賃)が安い	44件	10%
自然環境が充実している	102件	24%
公園などが充実している	124件	28%
図書館、学習センター、コミセンなど、公共施設が充実している	286件	65%
医療や介護のための施設やサービスが充実している	95件	22%
子育てのための施設やサービスが充実している	68件	16%
歴史や文化など地域の魅力が高い	20件	5%
家族や友人など人との交流がしやすい	46件	11%
安全で安心な暮らしのための様々な対策(防災、防犯)がとられている	64件	15%
その他	21件	5%



(2) これからの大和市の都市づくりで、特に必要だと思う項目を選んでください。

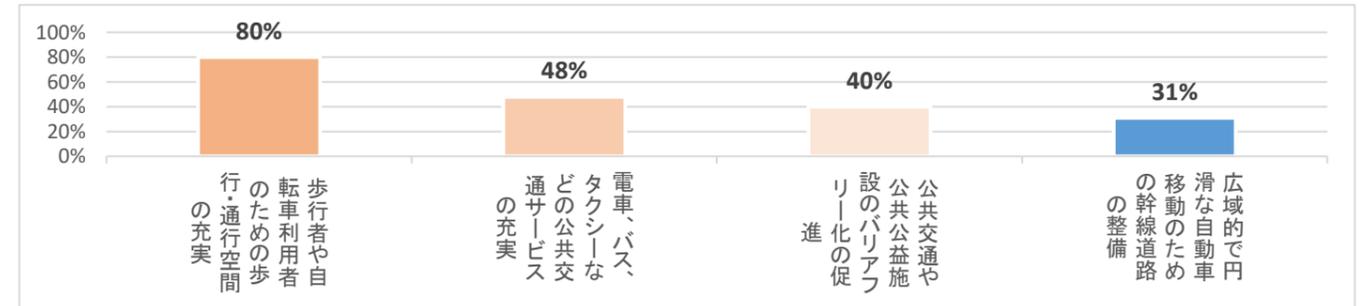
(i) 土地の利用について該当する選択肢を選んでください。(いくつでも)

	回答件数	割合
商店や飲食店があるなど、買い物などができる環境の充実	245 件	56%
工場や事業所があるなど、企業活動の充実	68 件	16%
田や畑があるなど、農業活動の充実	71 件	17%
医療や福祉などのサービスを受けられる施設の充実	251 件	57%
企業などによる地区魅力の向上に貢献する開発や建築の促進	100 件	23%
開発事業(建築等)の基準緩和による都市開発・再開発等	64 件	15%
開発事業(建築等)の基準強化による街並みや住環境の保全	139 件	32%
駅周辺で、買い物、医療、福祉など日常生活に必要なサービスを受けられる環境の充実	291 件	66%



(ii) 道路と交通について該当する選択肢を選んでください。(いくつでも)

	回答件数	割合
歩行者や自転車利用者のための歩行・通行空間の充実	354 件	80%
電車、バス、タクシーなどの公共交通サービスの充実	209 件	48%
公共交通や公共施設施設のバリアフリー化の促進	174 件	40%
広域的で円滑な自動車移動のための幹線道路の整備	136 件	31%



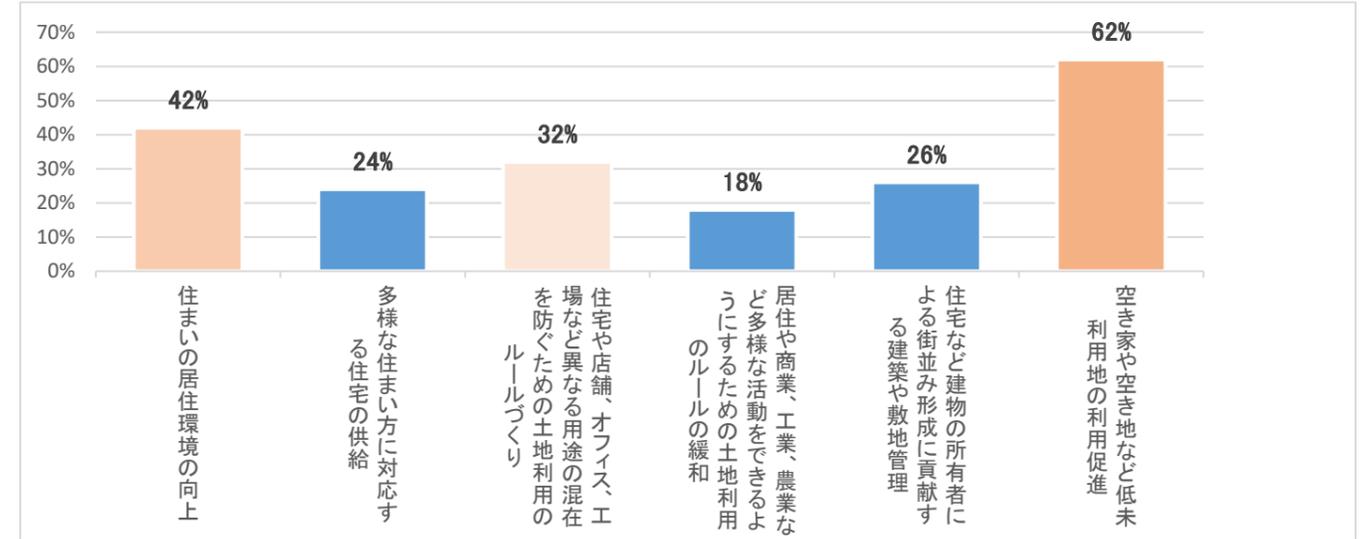
(iii) 防災と防犯について該当する選択肢を選んでください。(いくつでも)

	回答件数	割合
犯罪などに対するまちの安全性の向上	380 件	86%
震災や火災などに対するまちの防災性の向上	320 件	73%



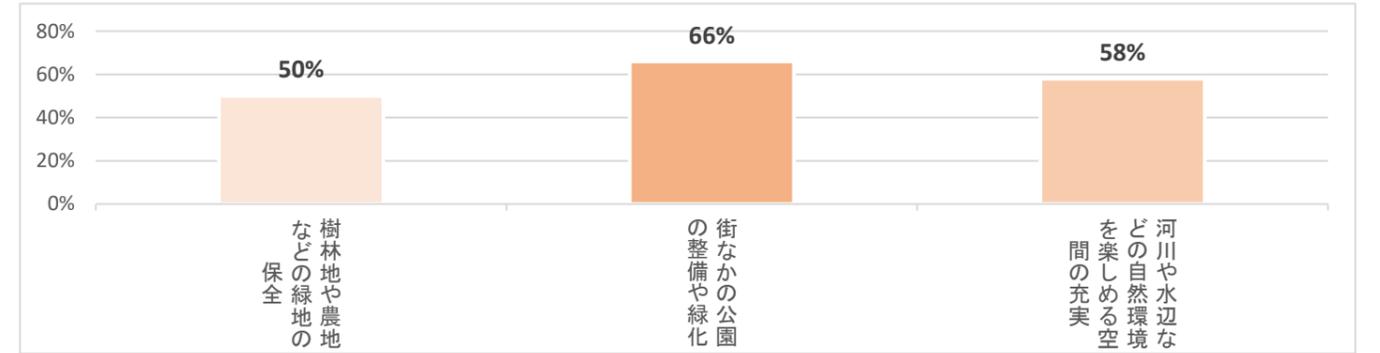
(iv) 住宅について該当する選択肢を選んでください。(いくつでも)

	回答件数	割合
住まいの居住環境の向上	184 件	42%
多様な住まい方に対応する住宅の供給	104 件	24%
住宅や店舗、オフィス、工場など異なる用途の混在を防ぐための土地利用のルールづくり	138 件	32%
居住や商業、工業、農業など多様な活動をできるようにするための土地利用のルールの緩和	78 件	18%
住宅など建物の所有者による街並み形成に貢献する建築や敷地管理	115 件	26%
空き家や空き地など低未利用地の利用促進	271 件	62%



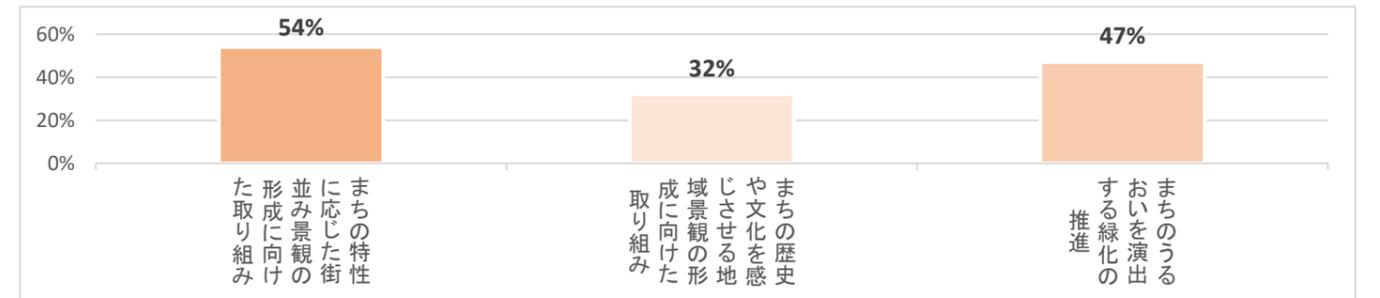
(v) 水と緑の環境について該当する選択肢を選んでください。(いくつでも)

	回答件数	割合
樹林地や農地などの緑地の保全	220 件	50%
街なかの公園の整備や緑化	289 件	66%
河川や水辺などの自然環境を楽しめる空間の充実	255 件	58%



(vi) 景観について該当する選択肢を選んでください。(いくつでも)

	回答件数	割合
まちの特性に応じた街並み景観の形成に向けた取り組み	236 件	54%
まちの歴史や文化を感じさせる地域景観の形成に向けた取り組み	139 件	32%
まちのうるおいを演出する緑化の推進	208 件	47%



(vii) その他（自由記入）

住まい	主な意見	住まい	主な意見
つきみ野駅	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校の充実 ・ 街なかの緑の保全 ・ 子育てサポート体制、施設の充実 ・ つきみ野駅前の駐輪場整備 ・ 道路渋滞の緩和対策 ・ つきみ野駅前の施設(スーパーマーケット)の誘致 ・ 歩道におけるガードレールの設置 ・ 鉄棒やブランコなどの遊具のある公園整備 	中央林間駅	<ul style="list-style-type: none"> ・ 内山地区における狭隘道路の整理、バス等の公共交通利便性の向上 ・ 道路（ガードレールと信号）や自転車専用レーンの整備、自転車利用者のルール徹底 ・ 通学路における街路灯の設置 ・ 子供から大人も年寄も障害者も健常者も誰もが一緒に楽しく暮らせ、コミュニケーションがとれる場所の整備 ・ 高層マンションの建築規制、高密度集合住宅の建築禁止 ・ 私鉄が十字に3本も走る利便性を活かした街づくりと緑を残した爽やかな街づくり ・ 落書きや不法投棄、高層マンションによる景観悪化の解消 ・ コミュニティバスの増便 ・ 働く女性（子育てしていない女性）のサークルやイベントの充実 ・ 防災センターの開設と施設の内容充実など、防災と安全情報の拠点づくり
南林間駅	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自転車専用レーンの充実 ・ 無料の駐車場整備 ・ 子供や老人（市外に出ない人）の為の支援施設の充実と支援 ・ 駅周辺における授乳室の整備 ・ 防犯対策、街灯設置、パトロール強化 ・ 森林の保全と緑地管理（雑草など）の拡充 ・ 地元企業の活性化や新規事業者（スタートアップ、ベンチャー）の誘致・支援 ・ 公園造成に伴う管理体制の強化(やまと防災パークの雑草の繁茂、入り口前の路上駐車、花火の爆発音) ・ 南林間駅周辺における気軽に行ける商業施設(ファーストフード)の整備 ・ 東名大和バス停付近までの交通機関の整備 	鶴間駅	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅直結で商業施設と住宅、保育園等を兼ねたビルの整備 ・ 中央林間駅近くの市営住宅の広い土地の開発 ・ 南林間駅西側では、生活道路に一方通行が多く、自動車移動しにくい ・ 高等教育機関、国際企業の誘致、電線の地下化 ・ 歴史的学習センターが少ない ・ 街灯の整備 ・ 自転車専用レーンが危険 ・ 高齢化社会に対応した政策 ・ 信号や横断歩道の数が不十分 ・ 子どもから高齢者、障がい者まで誰もが健康で安心して住める街づくり ・ 喫煙スペースが少ない ・ 街路樹や道路の維持管理の強化
大和駅	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大和駅東側からシリウスに至るプロムナードが殺風景で居酒屋等の店舗が立ち並び景観を損ねている ・ 大和駅前のコミュニティバスの停留所の移転（人が溢れて歩道が歩きづらい） ・ 中央の森にあるバックヤード施設への野球場の整備 ・ 大和駅周辺の再開発（カフェやレストランが少なく居酒屋ばかりで雰囲気が悪い） ・ 自転車のマナー向上 ・ 大和駅周辺の一方向通行の改善、歩道・自転車専用道路の充実 ・ 道路清掃など綺麗な街づくりの推進 ・ 市民団体（器楽系）の活動環境の充実 ・ 駐輪場、駐車場の整備 ・ 小田急線の高架化推進 	相模大塚駅	<ul style="list-style-type: none"> ・ 博物館や美術館や科学館、小児科や商業施設等の整備 ・ 歩道の整備 ・ 日陰のある公園整備
桜ヶ丘駅	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歩行者や車椅子にとって、外出しやすい道路や歩道の整備 ・ コミバスの増便 ・ 市営住宅の建築 ・ 川沿いの桜並木の観光活用 ・ 工場等の企業誘致による街の活性化 ・ 駅機能の充実（待合室設置、wi-fi 設置、駅直結のショッピングモール整備、プロムナードの屋根の設置） ・ シリウスの駐車場増設、駐車料金の値下げ 	高座渋谷駅	<ul style="list-style-type: none"> ・ 商店街のような小規模な商業店舗、飲食店や個人病院（小児科、皮膚科、耳鼻科、眼科など）の整備 ・ 民間の学童保育園の整備 ・ ゴミが落ちてないクリーンでエコなまちづくり ・ 戦闘機の騒音対策